



新旭南小だより

2022年度7月号

2022.06.24

児童数250名

文責 菅谷



1学期のまとめに

1学期もまとめの時期を迎えました。ここまで子どもたちは多くのことを知り、考え、学んできました。よりよい学びになるよう、授業では「つなぐ」ことを意識してきました。子どもと子どもの思い、考えをつなぐ役割を重視することで、「伝える力」「聴き合う力」を育み、ともに学び合う学級に高めるように取り組んでいます。



子どもたちと共に「つながり」を視点に1学期を振り返り、次のめあてをたてたり、2学期の見通しをもったりできるようにしていきます。

感染を広げずに 体験は増やす

完全にコロナ禍から抜けきったとは言える状況ではありませんが、できることを少しずつ増やし、コロナ前の教育活動を可能な限り実施し、学校の本来の姿に戻していければと考えています。ただ、全てを以前と同じように戻すのではなく、コロナ禍で工夫してきたこと、見直してきたことを生かしながら、子どもたちに合う、成長につながる行事、活動になるように検討していきます。

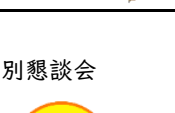


マスクがいない場面についての報道が多くなるなど、規制は緩和されつつありますが、ここで油断をせず、基本的な感染防止対策を継続しながら夏休みを迎えたいと思います。

危機管理能力

6月10日（金）に、不審者を想定した避難訓練を実施しました。今回は、長休みに実施し、教師の指示がなくても「自分で考え、正しく行動できる」ことをねらいとしました。危険を予測し、回避できるように、自ら考え、判断し、行動できる力を育てていきます。

7月 行事予定

月	火	水	木	金	土
				01 びわ湖の日の活動 職員会議	02 
04 委員会活動	05 	06 	07 訪問貸し出し 夢の会サポート会議	08	09 
11	12 5年 フローティングスクール	13 個別懇談会	14 個別懇談会	15 個別懇談会	16 
18 	19 給食終了 	20 終業式 	夏休み 		

電子版「教育しが」のお知らせ

滋賀県教育委員会では、保護者向け情報誌「教育しが」を年4回発行しています。昨年度からは電子版「教育しが」も発行されており、本年度は5月号、6月号が発行されています。

電子版「教育しが」はこちらからご覧になれます。

教育や子育てに関わるタイムリーなお知らせやご案内を掲載しています。
印刷物版「教育しが」にはない情報やより詳しい情報をご覧いただけます。



6月の教育活動から

1年 生活「あさがお」	2年 図工「わっかでへんしん」	3年 理科「風やゴムの力」
		
子どもたちの毎日の水やりのおかげで、あさがおがすくすく成長しています。肥料をあげたり、支柱を立てたりしてお世話をしました。たくさんのお花が咲くことを心待ちにしています。	わっかに飾り付けをしたり、色をぬったりして楽しく活動しました。頭につけて冠にしたり、腰に巻いたベルトをおしゃれに飾ったりして、それぞれのスタイルに変身です。	3年生から始まった理科の学習。疑問に思ったことを実験で確認したり、予想と比べたりしながら、結果をまとめています。わくわく・ドキドキの理科が大好きな3年生です
4年 お金やものの大切さ	5年 ホールの子	6年 クラブ活動
		
講師の先生を招き、クイズを交えながら、「買う前に必要な物かほしい物か考える」「お金の貸し借りはしない」等、お金の使い方を親子で一緒に考えるよいきっかけとなりました。	びわ湖ホール声楽アンサンブルとオーケストラの迫力ある歌声と演奏に音楽のすごさ、すばらしさを感じました。びわ湖ホールでしか味わえない「音楽会」に感動しました。	クラブ長、副クラブ長となり、クラブ活動の計画を立てました。4～6年生までの意見をうまくまとめながら計画を立て、毎週クラブ活動を進めていきます。
夢の会、学校運営協議会の皆さんと		学習参観、地区別懇談会、学習会
		
		
本校の教育活動を支えていただいている、学校運営協議会、夢の会の皆さんが、委員会活動、ごみゼロの日の活動、写真はありますがプール掃除に一緒に活動していただきました。授業の指導補助としてもご協力いただいています。		子どもたちの活動と一緒に参加いただいたり、地区別懇談会、救急救命講習会にご協力いただいたり、本年度2回目の学習参観にご来校いただきありがとうございました。一緒に活動している時の子どもたちのうれしそうな表情が印象的でした。